



# JASDAQ

平成 24 年 9 月 19 日

各 位

京都市上京区東堀川通り一条上ル堅富田町 436 番地の 2  
株式会社 エスケーエレクトロニクス  
代表取締役社長 石田 昌徳  
(コード番号: 6677)

問い合わせ先 常務取締役 経営戦略室担当 藤原 英博  
電話番号 075 (441) 2333 (代表)

## 業績予想および配当予想の修正ならびに役員報酬の減額等に関するお知らせ

平成 23 年 11 月 9 日に公表いたしました平成 24 年 9 月期 通期 (平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日) の業績予想および配当予想を下記のとおり修正するとともに、役員報酬の減額等を実施いたしますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

通期 (平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	15,000	100	100	70	617円44銭
今回修正予想 (B)	11,800	△1,480	△1,500	△1,400	△12,348円73銭
増減額 (B-A)	△3,200	△1,580	△1,600	△1,470	
増減率 (%)	△21.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月期)	15,616	457	498	517	4,563円02銭

#### 2. 個別業績予想の修正

通期 (平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	13,290	350	410	330	2,910円77銭
今回修正予想 (B)	10,400	△1,350	△1,320	△1,250	△11,025円65銭
増減額 (B-A)	△2,890	△1,700	△1,730	△1,580	
増減率 (%)	△21.7	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 9 月期)	14,038	435	452	504	4,451円02銭

### 3. 修正理由

平成 24 年 9 月期 第 3 四半期決算報告（平成 24 年 8 月 8 日）の時点では、第 4 四半期に相当枚数の第 10 世代用フォトマスク受注を見込んでおりました。その根拠としては、当社の下半期スタート（平成 24 年 4 月）にあたり、第 10 世代用フォトマスクの顧客より新技術開発用や新機種開発用として、9 月までの半年間における発注枚数の提示を受けていたことです。

当社は世界で唯一の第 10 世代用フォトマスク供給メーカーとして、提示された発注枚数は責任を持って納品できるよう、万全の生産体制を整え、それらを確実に納品することで通期業績予想の売上高・各利益ともに計画を達成できると確信しておりました。

しかしながら、大型液晶テレビ市場の回復は想定以上に遅れ、提示を受けていた発注枚数に至りませんでした。

当社といたしましては、第 10 世代用フォトマスクの需要顧客に対して、当社の通期業績予想を達成すべく、発注枚数の確保 若しくは フォトマスク価格の引き上げ等の交渉を進め、9 月に入って一定枚数の受注の目処はたったものの、それでも売上高・各利益ともに期初発表の通期業績予想の数値には至らず、前回発表の予想修正を余儀なくされたものです。

### 4. 配当予想の修正

#### (1) 修正の内容

基準日	1 株あたり配当金 (円)					
	第 2 四半期末		期 末		年 間	
	円	銭	円	銭	円	銭
前回発表予想 (平成 23 年 11 月 9 日)	—	—	1,000	00	1,000	00
今回修正予想	—	—	0	00	0	00
当期実績	—	—				
前期実績 (平成 23 年 9 月期)			1,300	00 (うち記念配当 300 円)	1,300	00 (うち記念配当 300 円)

#### (2) 修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の 1 つとして位置づけ、配当金につきましては、業績の変化を反映させつつ、将来の事業展開に備えた内部留保の充実や業績の進展への見通し等を総合的に勘案し、継続的に実施していくことを基本方針としております。

しかしながら、事業環境の急激な悪化に伴い、前述のとおり業績予想を下方修正すること、また 液晶パネル及びフォトマスク事業の回復時期が不透明であることから、誠に遺憾ではございますが、平成 24 年 9 月期の期末配当予想を無配とさせていただきますたく存じます。

株主の皆様には、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。早期の業績回復を目指し収益力の向上に努めて参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 5. 役員報酬 及び 従業員（管理職）の賃金の減額等について

通期業績予想及び配当予想の修正を重く受け止め経営責任を明確にすべく、役員報酬 及び 従業員の賃金を下記のとおり減額いたします。

#### (1) 役員報酬の減額について

取締役の月額報酬を平成 24 年 10 月から当面の間、15～30%減額いたします。なお、本年 3 月から実施している 10～20%の減額幅を拡大するものであります。

#### (2) 管理職賃金の減額について

管理職の賃金を平成 24 年 10 月から当面の間、5%減額いたします。なお、本年 4 月から実施していません管理職手当の一部減額は、引き続き継続いたします。

#### (3) 経費の節減について

なお、上記施策に加えて、生産性の向上はもとより、海外調達を含めた材料コストの削減・ロジスティック体制の見直しによる物流コスト削減等、より一層の経費節減の諸施策を早急に実施いたします。

#### ※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上